

開催!

## 子育て支援調査報告会

ひと・まち社は昨年、出産前から乳幼児期の子育て支援に焦点をあて、世田谷区を含めた5地域を重点地域として、子育て支援に携わる職員やNPOなどの民間活動団体の方々に聞き取り調査を行い、報告書「子どもが人との関わりの中で育つために」をまとめました。本調査から、困っている人に情報が十分に届いていないこと、課題のある親子の見守りが長期化していることなどがわかり、身近な地域の中でのネットワークづくりの必要性が浮かび上がりました。

今回の報告会は、子育てに関心ある方や子育て支援に携わっている皆様にお集まりいただき、地域の中で子どもの育ちを支えることや子育て支援のあり方を考える機会としたいと思います。

報告会は、今年の4月に世田谷区で開園した「生活クラブ保育園ぽむ・砧」の保育室で行い、園長の谷嘉子氏から、園の開設に関わり見えてきた子育てを取り巻く状況をお話いただきます。また、調査結果や東京都の子育て支援策の報告を踏まえ、皆様との意見交換を予定しています。参加者の皆様には積

極めにご意見をいただき、今後の具体的な子育て支援策に活かし、新たな課題についてはこれからの調査活動につなげていきます。皆様のご参加をお待ちしています。

### 子育て支援調査報告会のお知らせ

基調講演 「生活クラブの保育事業に関わって」  
谷嘉子 (生活クラブ保育園ぽむ・砧園長)  
調査報告 工藤春代  
(市民シンクタンクひと・まち社代表理事)  
都の子育て支援施策について  
西崎光子 (生活者ネットワーク都議会議員)

日時：2013年6月2日(日)  
10:30～12:30 (10:00受付開始)  
場所：生活クラブ保育園ぽむ・砧  
世田谷区砧4-38-4 グランドテラス1階  
定員：30名  
申込：市民シンクタンクひと・まち社  
03-3204-4342 FAX03-6457-6202  
npo@hitomachi.org

## 第12回総会を終了しました

3月15日に出席者10名、委任状27名で第12回総会を開催し、すべての議案が承認されました。

主たる事業の第三者評価については、30件の評価の受注を受けました。ひと・まち社の評価手法の標準化を目的に内部研修を行い、評価者のスキルアップに取り組みました。新たな事業としては、新宿区家族介護者教室等支援事業に関する調査事業を受託し、新宿区の評価基準に沿って評価を行いました。また、子育て支援に関する実態調査と、年賀寄附金の助成で実施した後見ニーズ調査の2つの調査を行い、報告書にまとめました。

2012年度は、昨年度総会で提案を受けて、認定NPO法人の取得に向けて準備を進めてきました。今回の総会で認定NPOの法人格取得に向けて、定款の改正を行いました。認定NPOとなるには3000円以上の寄付者が100人以上必要なので、会費についても見直しを行いました。今年度は認定NPO法人の認証を受けられるよう、広く寄付者を呼びかけ、活動を広げていきます。皆様にはどうぞご協力のほど、よろしくお願いたします。

2012年度 活動計算書(1/1～12/31)

(単位:円)

科 目		金 額	
経常収益	受取会費	405,000	
	受取寄付金	108,000	
	受取助成金等	1,000,000	
	第三者評価事業収益	14,327,050	
	調査・研究等事業収益	125,520	
	受取利息	408	15,965,978
経常費用	人件費	4,448,817	
	委託費	4,988,403	
	旅費交通費	955,320	
	通信運搬費	573,302	
	消耗品・事務用品費	750,113	
	印刷・広報費	786,213	
	家賃・水道光熱費	1,683,273	
	研修・図書費	48,745	
	租税公課	322,800	
	雑費	175,827	14,732,813
管理費	人件費	175,733	
	その他	384,501	560,234
当期正味財産増減額			672,931
前期繰越正味財産			724,631
次期繰越正味財産			1,397,562

編集後記：トルコを旅した。緑の広い大地にはゆっくりと牧草を食む羊の姿があり、オリーブの林が広がる。エーゲ海沿いには風力発電の風車が回り、地熱発電のパイプラインがはしる。民家の屋根には太陽熱温水器が設置されており、一昔前の日本を思い起こさせる。この自然豊かな国に初めての原発を作るというプロジェクトを日本が受託したという。親日感情の強いこの国の信頼に対して、私たちは将来に渡ってその責任をとれるのだろうかと不安がよぎる。(M)